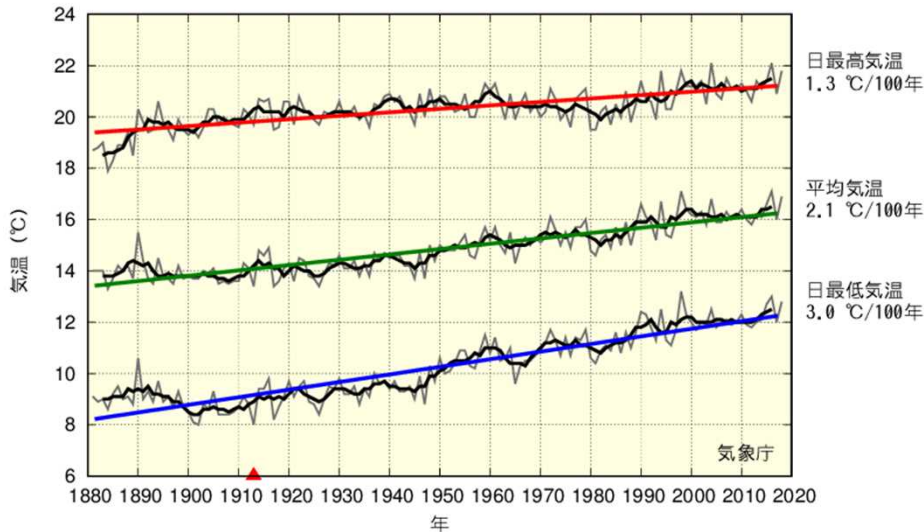


# ◆京都府の気候変動（気温）いま

【京都における気温の長期変動】(統計期間: 1881~2018年)

京都地方気象台の観測による年と季節ごとの平均気温の経年変化を示します。年平均気温は100年あたり約2.0℃の割合で上昇し、長期的に統計上有意な上昇傾向がみられます。上昇傾向は、最高気温に比べて最低気温で大きく、要因のひとつとして地球温暖化に加えヒートアイランド現象の影響も加わっていることが考えられます。季節ごとの平均気温も四季すべてで長期的に有意な上昇傾向がみられます。

京都の年気温3要素



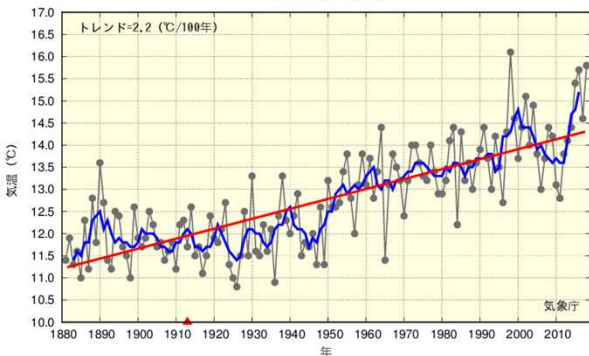
京都(京都地方気象台)における気温の経年変化(1881~2018年)

細い折れ線(黒)は各年の値、太い折れ線(黒)は5年移動平均、直線(赤・緑・青)は長期変化傾向。

横軸上の▲は、観測所の移転を示します。移転に伴い移転前の観測値は補正して統計値としていますが、実際の観測値とは値が異なります。

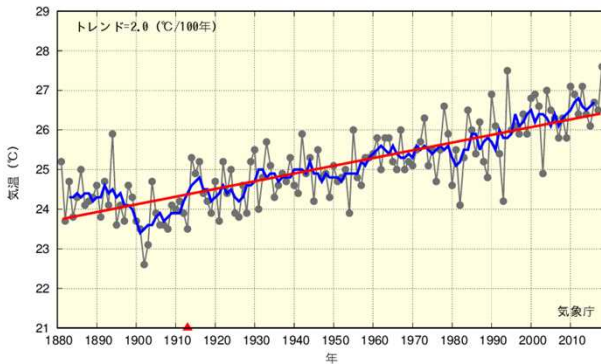
\* 春(3月~5月)、夏(6月~8月)、秋(9月~11月)、冬(12月~2月)

京都の春平均気温



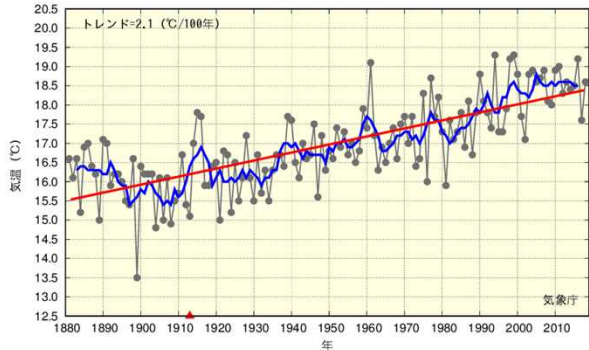
青い折れ線は、偏差の5年移動平均を示す。  
赤い直線は、長期的な変化傾向を示す。

京都の夏平均気温



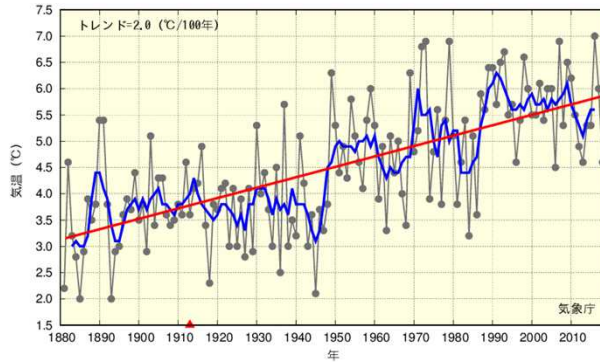
青い折れ線は、偏差の5年移動平均を示す。  
赤い直線は、長期的な変化傾向を示す。

京都の秋平均気温



青い折れ線は、偏差の5年移動平均を示す。  
赤い直線は、長期的な変化傾向を示す。

京都の冬平均気温



青い折れ線は、偏差の5年移動平均を示す。  
赤い直線は、長期的な変化傾向を示す。